

事業項目	事業名	事業の概要
<b>1 国際交流・協力の促進に資する事業</b>		
国籍や民族の異なる人々が、世界的視野を持ちながら互いの文化を認め、ともに地域社会の一員として共生していくため、国際交流・協力の理解促進と、市民レベルでの相互交流や文化理解の促進に向けた取り組みを進める。		
(1) 国際交流の理解促進事業	市民の国際感覚の醸成とともに、国籍や民族の異なる人々が、互いの文化を認めあい、ともに地域社会の一員として共生していけるよう、相互理解・友好親善を促進する取り組みを行う。	
	アイハウス日本文化理解・交流事業	外国人を対象に、華道、茶道、着付けなど、日本の文化や習慣について体験できる講座をボランティアや専門家が講師となって開催する。あわせて、日本人と外国人の相互理解を深めるため、外国人と日本人と一緒に交流しながら日本文化にふれるイベントを開催する。また、グローバルな社会で活躍する人材育成事業として、日本の中学・高校生を対象に日本の文化を理解し、英語で伝える力を身につける「伝える和文化 Share Japan」を開催する。
(2) 国際協力の理解促進事業	市民の国際協力に関する意識啓発や参加を促進するため、政府機関やNPO団体等の国際協力活動や世界的規模の問題解決に向けた国際協力の取り組みを紹介する。	
	ワン・ワールド・フェスティバル	市民を対象に、国際協力や多文化共生等に取り組む国連機関、政府機関をはじめ、NGO・NPO、企業、教育機関等が活動紹介するとともに、国際協力をテーマとした講演や映画上映、ワークショップ、民族音楽のステージ、民族料理店など、さまざまなプログラムにより国際協力や多文化共生への理解と参加促進を図るフェスティバルに出展参加する。
	国際協力ひろば	映画や写真、トークなどを通して、参加者に開発途上国の現状や課題を伝え、関心を持ってもらうとともに、課題解決に向けた活動の紹介から、国際協力の意義を考える機会を提供する。
	JICA情報発信業務	独立行政法人国際協力機構関西国際センター(JICA関西)が実施する「情報発信業務に係る業務」を受託し、JICAに関する問い合わせに対する対応やJICA関連資料の配架・保管等を行う。
(3) 市民レベルの相互交流事業	国際交流及び相互理解促進のため、日本人と外国人が交流できる場の提供を行う。	
	アイハウス・カルチャーセンター	語学や、世界の文化などの講座やイベントを通して、市民がさまざまな国・地域の文化や言葉に触れるとともに、講師や参加者との交流を通して相互交流・理解を深めることを目的に、各国大使館、総領事館や、在住外国人、留学生、ボランティア等とのコラボレーションを図り、幅広く各国の文化を知る機会を提供する。
	訪日国際交流団体の大阪招へい	イギリスの高校生の訪日団の受け入れを通じ、日本文化の理解や市民との交流の場を提供する。10日間受入れを行い、市内の中学・高校等での交流プログラムのほか、ボランティア宅にてホームステイを実施するなど、大阪・関西におけるプログラムのコーディネートを行う。また、外務省が実施する対日理解促進プログラム「JENESYS2019」等の企画公募プログラムに申請し、青少年(中・高・大学生)の受け入れ等の事業を行う。

事業項目	事業名	事業の概要
<b>2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業</b>		
外国人住民と市民がともに地域社会の一員として暮らし、社会参加を通じて活力を生み出す多文化共生社会の実現に向けたまちづくりへの取り組みを進める。		
(1) 多言語による専門相談通訳支援事業	外国人が生活する上で、言葉の壁により必要な情報が理解できないことによる不利益が無いよう、外国人の生活に関わる専門機関と連携した専門相談会や、大阪市の行政窓口等への外国人からの相談・問合せに対し、各言語に精通した本財団職員が多言語により情報の提供・相談を行うとともに、よくある質問・相談等についてホームページで紹介する。	
	外国人のための「一日インフォメーションサービス」	外国人を対象に、法律や医療、在留資格等、外国人の生活に関わる様々な分野の21の専門機関・団体が定期的に意見交換を行うとともに、年に2回、協働で無料相談会を実施し、多言語(11ヵ国語)での情報提供・相談を行う。
(2) 多言語による情報提供・行政関連窓口通訳支援事業	外国人向け情報の多言語翻訳支援と情報発信事業	外国人を対象にした各区役所をはじめとする関係部局からの国際交流の取り組み等の情報を収集し、多言語(中国語、韓国・朝鮮語)翻訳し区役所支援を行うとともに、当財団の広報媒体を通じて市民に情報発信する取り組みを行う。
	「住まい情報センター」通訳支援	外国人を対象に、大阪市立住まい情報センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施する。(英語、中国語、韓国・朝鮮語)
	「大阪市住宅供給公社」市営住宅管理通訳支援	外国人を対象に、大阪市住宅供給公社住宅管理センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施する。(中国語、韓国・朝鮮語)
	「男女共同参画センター子育て支援館」通訳支援	外国人を対象に、大阪市立子育ていろいろ相談センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施する。(英語、中国語、韓国・朝鮮語)
	外国人住民向けテーマ別行政情報伝達事業	外国人を対象に、介護保険や予防接種などの子育てに関する情報などをはじめとする公的なサービスの概要について、多言語での通訳サポートのもと、分かりやすく解説を行い、その仕組みを理解し、利用へとつなげるための講座等を開催する。
(3) 日本語学習支援事業	外国人が快適に安心して生活できるよう、また地域におけるコミュニケーションの促進を支援する観点から、日常生活に必要な基礎的な日本語を学習できる場として、ボランティアの協力により各種日本語教室を、受講する外国人のニーズや日本語レベルにあわせて開催する。	
	外国人ふれあいサロン	外国人を対象に、登録ボランティアの運営・指導によりマンツーマン形式で日本語会話を楽しみながら、語学の習得と相互交流のための場を提供する。
	たのしい日本語	外国人を対象に、日本語教師の資格を有する登録ボランティアによるクラス形式の日本語学習講座を実施する。
	未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援	「外国にルーツを持つこども」を対象に、登録ボランティアの協力を得て、日常生活や高校進学に必要な日本語と教科の学習支援を行う「こどもひろば」を実施。あわせて、外国にルーツを持つ就学前のこどもを対象に、小学校入学直前の時期に小学校での学習に必要な、日本語や日本の学校生活について学ぶ「プレスクール」を開催する。こどもひろばでは、交流イベントとして、高校生勉強会参加者・こどもひろばOB、OGを中心とし、年2回程度他の教室・高校等で学ぶ外国にルーツを持つ子どもと出会い、交流する機会を提供する。
	生活日本語コース運営事業	外国人を対象に、独立行政法人日本学生支援機構大阪日本語教育センターとの共催により生活日本語コースを実施し、専門の日本語教師により体系的な日本語学習指導を行う。
	日曜にほんごサロン	外国人を対象に、気軽に日本語について質問したり、学んだり、母語で交流、相談ができる学び・出会い・生活サポートの場を提供する。外国人が担い手となり活動できる場とする。

事業項目	事業名	事業の概要
(4) 多文化共生環境整備事業	外国人が地域において安全で安心して生活ができるよう、災害時における外国人支援体制の整備や、多文化共生に関する情報交換、大阪国際学校の児童等への就学支援などを行う。また、地域において外国人を受入れ・理解するための語学学習支援等を行う。	
	災害時における外国人支援ネットワーク整備事業(拡充)	大規模災害や風水害等の災害発生時に災害弱者となる可能性のある外国人に対応するために、近畿の地域国際化協会8団体で構成する「災害時における外国人支援ネットワーク近畿ブロック研究会」に参加し、災害時マニュアルの検証、研修会の開催等を実施するとともに、大阪市等の行政機関や関係機関と連携協議を行うなど、広域での災害時外国人対応連携体制整備のための取り組みを行う。また、在住外国人を対象にした防災教室を実施する。今年度は、大阪市とさらに連携をはかりながら「災害多言語支援センター」の着実な運営に向けた体制強化や環境整備を進める。
	外国人コミュニティ連携事業	多文化共生社会を目指す中で、その一翼を担う当事者である外国人とともに、NPO、行政などが一堂に会し、現状認識を行い、外国人のニーズを把握し、その課題を整理するため、意見交換会を定期的開催する。この会議を通して、外国人コミュニティとの関係強化を図るとともに、外国人主体の委員会の活性化を図り、外国人との協働プログラムを実施する。外国人と地域、学校等の関係機関とを結びつける「プラットフォーム」(Webサイト)を活用し、外国人が力を発揮し、多文化共生の担い手として活躍する場を提供する。
	多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業	外国人が自国の文化等を紹介する場として「アイハウスde多文化体験」を開催することにより、外国人が多文化共生の担い手となり、地域住民とのつながりを強めるきっかけとするとともに、イベントに参加した日本人には多文化理解の機会を提供する。また今年度も、外国人とサポートする日本人との協働により、プログラムを実施するまでの過程を重視し、外国人と日本人の交流を深めることができる内容とする。
	国際学校支援市民募金事業	外国人が住みやすい教育環境の整備として、広く市民、企業等から募った寄付金を基に、大阪国際学校の児童への就学支援として奨学金の支給を行う。
(5) 外国人留学生への支援事業	外国人留学生は日本のよき理解者として将来は母国と大阪との交流の架け橋となることが期待されるだけでなく、高度人材としての地域への定着による地域の国際化、活性化の観点から、生活支援の一環として冠奨学金や宿舍提供を行うほか、大阪の文化理解、就職支援等を実施する。	
	賃貸住宅提供	国の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」を活用し、留学生向け宿舍の運営管理として、留学生の入居募集や受付、家賃収納等を行い、留学生に対し宿舍の提供を行う。(単身型48戸、世帯型6戸)
	留学生支援市民募金	広く市民、企業等からの寄付を元に、冠奨学金の支給や、生活資金貸付等により、勉学に専念出来る環境の提供を行うほか、文化施設や文化事業への招待を行う。
	留学生情報HPの作成及び運営	留学生を対象に、大阪市や当財団、他の関係団体等が提供するボランティア活動等の情報や、留学生と市民が協働、交流できる情報など、留学生にとって有益な情報発信を行う。
(6) 外国人観光客誘客支援事業	語学出前講座	(公財)大阪タクシーセンター他外国人を相手とする企業や団体に対して、外国人とのコミュニケーション力を高めるための一助となる各国文化理解と語学指導を組み合わせた派遣型講座を実施する。
	外国人観光客誘客支援事業	来阪する外国人観光客を対象に、大阪のまち歩きや日本文化体験などの情報提供が行えるよう、関連機関、団体と連携し、外国人を支援する。

事業項目	事業名	事業の概要
<b>3 国際化の担い手の育成に資する事業</b>		
国際交流の担い手づくりやボランティアの活用、国際交流団体等の支援・協働により、市民が主体となった国際交流の推進に向けた環境整備を進める。		
(1) 国際化を担う人材の育成事業	国際交流や多文化共生、国際協力の現状・課題等の紹介や、テーマに応じたスキルアップ講座を市民ボランティアやNPOスタッフ等を対象に開催するとともに、これからの国際交流活動の担い手となる人材開発を含めた担い手育成を行う。	
	地域の国際化人材養成講座	市民を対象に、地域における国際化の現状を知り、地域ニーズに即した国際交流活動の担い手を育成する講座を実施する。
	開発教育連続セミナー	教育従事者やNPOスタッフ等を対象として、発展途上国と世界各国の開発援助の現状と課題や地球的諸課題との関係について考える「開発教育」について学ぶ連続セミナーを開催する。
	多文化共生社会に向けたコミュニティ人材養成講座	多文化共生社会を担う「コミュニティ通訳」の裾野の拡大を目指した基礎講座を開催するとともに、さらに一步進んだ「コミュニティ通訳」についての知識を習得するとともに、ワークショップを通じてスキルを身に付け、コミュニティで活躍する人材の養成を行う。
	大学等との連携事業	大学等やその課題に関わる学生と協議し、当財団と双方が連携して取り組むことが有益であると考えられる国際交流・協力、多文化共生にかかる課題解決について連携しながら取り組む。
	国際交流のための日本文化・世界文化講座	国際交流の本質は、異文化の交流であり、多様性を受容しながら、互いの存在を尊重し、認め、理解を深めていくことにある。自らのアイデンティティの基礎である「文化」を理解し、また、他の文化への興味や関心を持ち、コミュニケーションを深めることができるグローバル人材の育成のための講座を実施する。
	インターンシップ制度	国際交流・協力に関心のある大学生・大学院生等を対象に、財団においてインターンとして各種業務に従事することにより、将来の国際化を担う人材の育成を図る。
	学校等と連携したグローバル人材育成事業	「国際交流のための日本文化講座」等、財団が実施してきた事業のノウハウを活用して、グローバル人材育成に取り組む学校等と連携してプログラムコーディネートやサポートを行う。
	学校及び各区と連携した青少年国際理解出前講座	将来国際舞台で活躍できる人材の育成を目的に、市立の小中学校において、その学校の状況などを踏まえたオリジナル講座を企画し、出前講座を開催する。また、外国・外国人との関係を身近なものとし、多文化共生の意識啓発にもつながるよう、平日の授業の一環として行う講義以外に、土曜授業などで活用できるプログラムを提供する。特別企画として交流会を行い、生徒たちが外国の文化にふれ、外国人と交流ができる場を提供する。
	ワン・ワールド・フェスティバル(再掲)	市民を対象に、国際協力や多文化共生等に取り組む国連機関、政府機関をはじめ、NGO・NPO、企業、教育機関等が活動紹介するとともに、国際協力をテーマとした講演や映画上映、ワークショップ、民族音楽のステージ、民族料理店など、さまざまなプログラムにより国際協力や多文化共生への理解と参加促進を図るフェスティバルに出展参加する。
中学生のための国際理解・国際協力講座	ワークショップなどを通して世界が抱える様々な課題を学び、自分に身近なものとして考える機会を提供し、今後の国際交流を担う人材の育成を図る。	
(2) ボランティア育成・活用事業	市民一人ひとりの国際感覚の醸成とホスピタリティの向上を図るとともに、国際交流の担い手となる市民ボランティアの育成を目的に、アイハウス・ボランティアバンクを設置し、その運営を通じてスキルアップと活動の場の提供を行うとともに、市民ボランティアやNPOスタッフを対象とした研修会の開催等により、国際交流の担い手のネットワーク化を図る等、国際化の担い手の育成を行う。	

事業項目	事業名	事業の概要
	ボランティアバンク運営	ボランティア登録は年間を通し随時受付。外国人のホームステイ受入や国際行催事等での通訳・翻訳、日本語学習支援、日本文化紹介など、多種多様なボランティア活動を紹介、実施する。また、ボランティア向けの研修を充実し、ボランティアの育成に努める。 今年度は、企画運営ボランティアの更なる活用を図り、ボランティアの発案による国際交流、国際理解、多文化共生等に寄与する事業を実施する。
	KIV-NET(関西国際交流ボランティアネットワーク会議)	国際交流ボランティア活動のネットワーク化を進め、活動をより活性化することを目的に、ボランティアを擁する関西の国際交流団体(65団体)が参加し、意見や情報の交換等を行う。
	日本体験コーディネート事業	海外から来阪する青少年や研修生及び国内に滞在する外国人を対象としたホームステイや、日本文化体験、学校訪問などのコーディネートを行う。
(3)国際交流支援事業	国際交流や国際協力、大阪における多文化共生社会の担い手となる、市民ボランティア団体やNPOなどを育成・協働する観点から、国際交流団体等が実施する事業に対し、共催、後援を行う。	
	国際交流促進事業共催・支援	市民ボランティア団体・NPO等を含む国際交流団体と連携し、国際交流・協力等をテーマとした事業を共催により実施する。また、市民ボランティア団体・NPO等を含む国際交流団体が主催する国際交流・協力等をテーマとした事業への後援を行い、広報協力等を行う。
	開発教育連続セミナー(再掲)	教育従事者やNPOスタッフ等を対象として、発展途上国と世界各国の開発援助の現状と課題や地球的諸課題との関係について考える「開発教育」について学ぶ連続セミナーを開催する。
	国際協力ひろば(再掲)	映画や写真、トークなどを通して、参加者に開発途上国の現状や課題を伝え、関心を持ってもらうとともに、課題解決に向けた活動の紹介から、国際協力の意義を考える機会を提供する。
	NPO等とのネットワーク連携事業	国際交流活動の担い手育成の一環として、大阪を中心に国際交流・国際協力活動に取り組むNPO、NGO、市民ボランティア団体等と連携し、団体間の情報共有や各団体が共通に抱える課題解決のためセミナーを開催する等、効果的な支援の取り組みを進める、各団体の自立的な活動の促進を行うとともにネットワークを強化する。
<b>4 国際化に資する情報提供事業</b>		
国際交流・協力、多文化共生等に関する図書・資料をはじめとする情報を収集・提供するとともに、行政等関係機関と連携しながら、多言語に対応した相談や情報提供を行う拠点として、インフォメーションセンターを大阪国際交流センター1階に設置し、運営する。また、日本での生活や国内外の文化をはじめ、国際交流・協力やボランティア活動等に関する情報を収集し、ホームページ等を通じて、在住・来阪外国人と市民のニーズに応じた情報の的確な提供・発信に努める。また、財団の活動内容や取り組みをホームページや広報誌など様々な媒体を活用して発信し、財団の認知度向上と存在意義の浸透を図る。		
(1)インフォメーションセンターの運営管理	インフォメーションセンター運営事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 インフォメーションカウンター 国際交流活動のための情報や、外国人が大阪で快適に過ごすための情報・相談などを、各言語に精通した本財団職員が主体となり、語学ボランティアの協力を得ながら多言語で提供する。</li> <li>2 海外新聞・雑誌コーナー 海外の新聞・雑誌を配架し、外国人には母国の情報を提供するとともに、日本人には海外の文化や社会を知る機会を提供する。</li> <li>3 国際交流情報・図書コーナー 国際交流・協力、多文化共生、留学生支援等に関する情報・図書・映像資料を収集・配架し、来館者に利用提供する。</li> </ol>

事業項目	事業名	事業の概要
		<p>4 インターネットコーナー インターネット利用の提供を行う。</p> <p>5 情報資料コーナー 語学留学や日本語教育をはじめ、国際交流に関する営利・非営利団体等によるカタログ類の設置スペースを有料で提供する。</p> <p>6 情報交換ボード 個人による語学交流、文化交流、求人情報、住宅、その他に関する情報の交換の場として、掲示板を設ける。</p> <p>7 アイハウスボランティア「交流スペース」 アイハウスボランティアによる「たのしい日本語」、「プレスクール」、企画運営ボランティアによるイベント開催といった活動の場として、また、事前準備やグループミーティングの場としてもボランティアに提供する。</p>
	外国人のための相談窓口	インフォメーションセンターへ来館する外国人及びトリオフォンでの問い合わせ相談に多言語(英・中・韓)で対応する。
	外国籍住民のための法律相談・ビザ相談	法律にかかわる相談については、月2回開催される「法律相談」(大阪弁護士会から弁護士派遣)の受付や、必要に応じて相談時に通訳をする。
(2)多様な媒体を活用した情報提供事業	多様な媒体(IT等)を活用した情報発信事業	<p>1 ホームページ 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の4言語で作成し、国際交流に関する様々な情報や、本財団の取り組み等について適宜掲載する。</p> <p>2 多言語メールマガジン 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語の5言語で、毎週1回(スペイン語は隔週)、パソコン・携帯登録ユーザーに対し、国際交流イベント情報や生活情報などを配信する。</p> <p>3 年報「アニュアルレポート」 平成31年度(2019年度)の財団事業報告を作成する。</p>